

【岩内町地域公共交通網形成計画の全体構成（案）】

はじめに

計画策定の背景と目的

I 岩内町における公共交通の現状（昨年度実施）

I-1 岩内町の概要

I-2 地域公共交通現況

II 上位計画の整理

II-1 新たな岩内町総合計画

II-2 岩内町都市計画マスタープラン

III 住民ニーズの把握（昨年度実施）

III-1 住民アンケート調査実施概要

III-2 住民アンケート調査結果

IV 交通事業者・関係団体等ヒアリング調査（昨年度実施）

IV-1 交通事業者

IV-2 関係団体等

V 町内路線バスの乗降者数等調査（昨年度実施）

V-1 乗降者数等調査

V-2 バス利用者インタビュー調査

VI コミュニティバス実証運行結果

VI-1 実証運行実施概要

VI-2 利用実態調査

バス停別・便別、平日・休日別等の分析

VI-3 利用者ニーズ調査

バス利用者属性・利用目的・OD調査、平日・休日別等の分析

VII 地域公共交通の活性化に向けた課題の整理（昨年度実施・今年度リライト）

VII-1 岩内町における公共交通の特性

VII-2 地域公共交通の活性化に向けた課題の整理

VIII 岩内町地域公共交通網形成計画

VIII-1 基本的な方針

VIII-2 計画の区域

VIII-3 計画の目標

VIII-4 目標達成のための施策・事業

VIII-5 計画の達成状況の評価

岩内町地域公共交通網形成計画 骨子（案）

1 計画の基本的な方針（案）

【基本方針1】町内を面的にネットワークする新たな公共交通網の形成

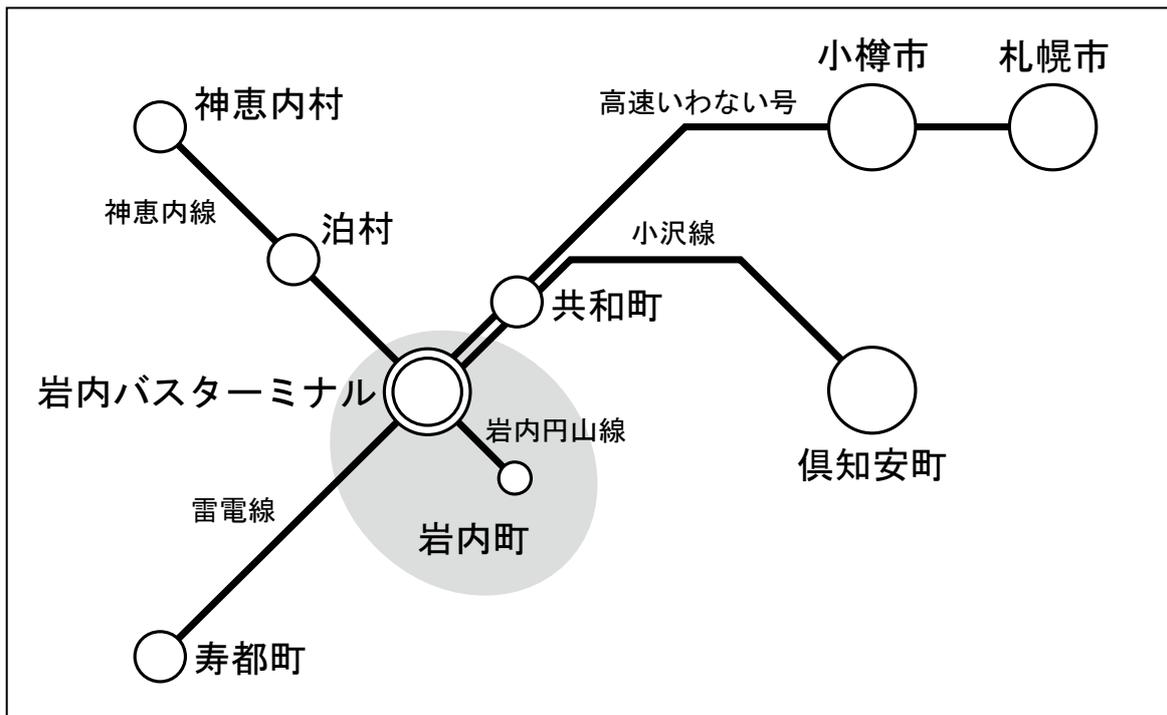
今年度の実証運行結果も踏まえ、岩内町内における移動の足を確保するため、町内の主要施設（役場等の公共施設や病院、商業施設等）とバスターミナル、後背住宅地等を面的にネットワークする新たな公共交通網の形成を図る。

【基本方針2】広域移動を支える路線の維持・確保

岩内町と他市町村との広域移動を支えるバスは、町民生活を支えるとともに、岩内町を生活圏に含む周辺町村住民の足としての役割も果たしていることから、国や道、関係市町村及び運行事業者と連携、協力しながら路線維持のための取り組みを進める。

また、岩内町は、ニセコ積丹小樽海岸国定公園内に位置し、岩内町を起終点とするバス路線は、変化に富んだ海岸線やニセコ連峰・羊蹄山などの景観の中を運行されている。こういった地域の特性を活かし、生活面のみならず観光面での活用など、バス路線の利用促進に向けた取り組みを進める。

図 岩内町を運行する路線バス概要



【基本方針3】公共交通利用促進・活性化に向けた情報発信の強化・充実

公共交通利用の促進・活性化に向けて、広報いわないや町のホームページなどを活用し、現在それぞれの運行事業者が発信している運行ダイヤ・路線・料金などの情報の一元化を図るとともに、観光や買物、通院など利用目的に応じた情報提供など、情報発信の強化・充実を図る。

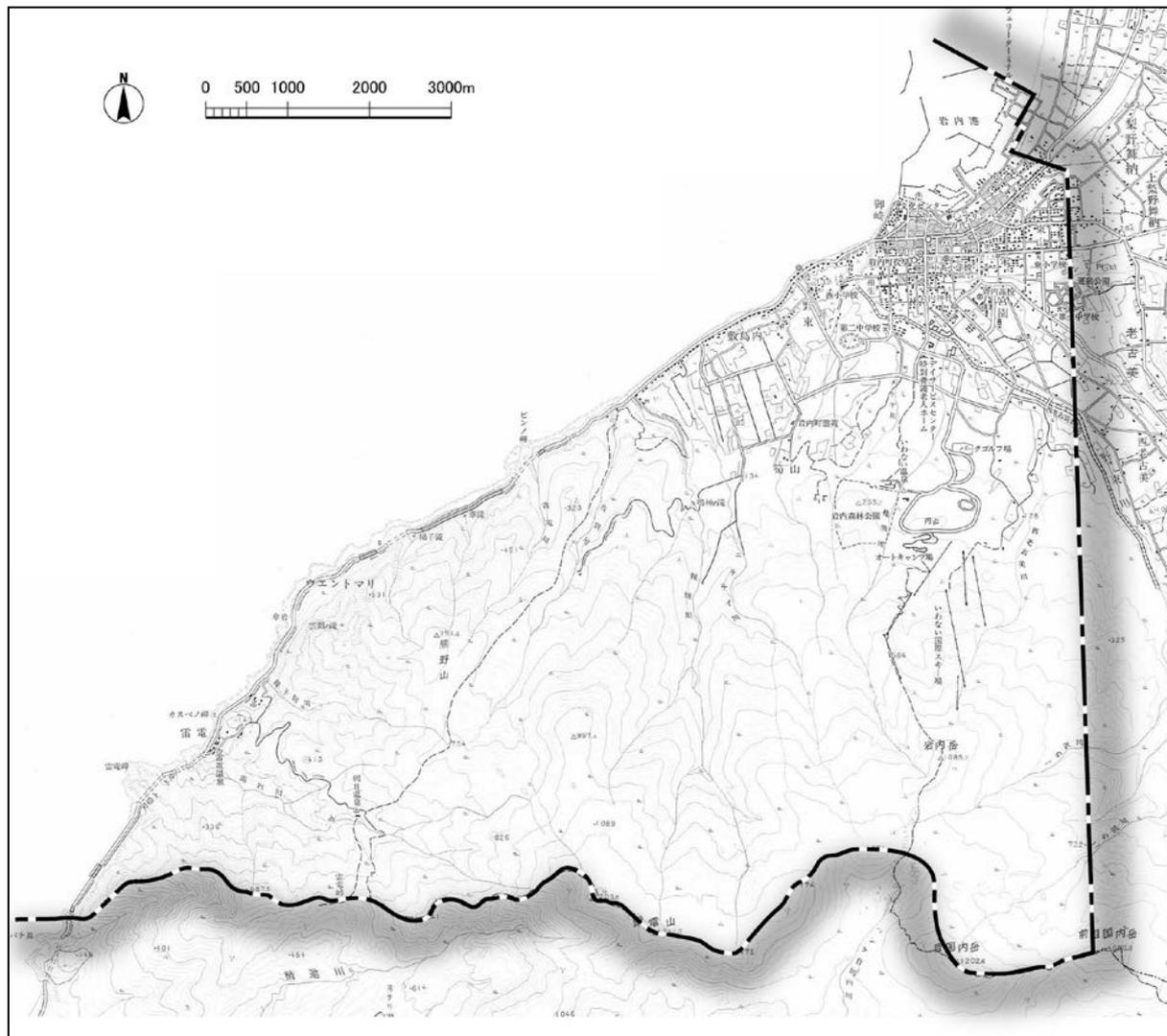
その際、町内だけではなく、岩宇4町村、倶知安町など住民生活圏における利用促進を意識した取り組みを進める。

【基本方針4】地域が一体となった取り組みの展開

公共交通は、地域住民の移動を支える基盤であり、町内の事業所や住民、行政、運行事業者など、地域が一体となって公共交通を支える取り組みを進める。

2 計画の区域

計画の区域は、岩内町全域とする。



3 計画の目標（検討中）

評価指標については、今後実施する事業内容と一体的に検討を進めます。

【基本方針1】 町内を面的にネットワークする新たな公共交通網の形成

評価指標：岩内町コミュニティバスの年間利用者数

現況値(H27)：－（未運行）

目標値(H32)：2.4万人（2000人/月×12カ月）

【基本方針2】 広域移動を支える路線の維持・確保

評価指標：雷電線・神恵内線・小沢線の利用者数

現況値(H27)：

目標値(H32)：現行の年間利用者数を維持

【基本方針3】 公共交通利用促進・活性化に向けた情報発信の強化・充実

評価指標：情報発信ホームページへの1日平均アクセス数

現況値(H27)：－

目標値(H32)：

【基本方針4】 地域が一体となった取り組みの展開

評価指標：地域住民や商店街等が管理するバス停の数

現況値(H27)：－

目標値(H32)：

4 目標達成のための施策・事業（検討中）

基本方針	評価指標	実施する事業	実施主体
町内を面的にネットワークする新たな公共交通網の形成	岩内町コミュニティバスの年間利用者数	岩内町コミュニティバスの運行 ・町内を面的にネットワークするコミュニティバスを運行	岩内町 運行事業者
		町内路線網の検証・再編の実施 ・コミュニティバスなど町内のバス路線網等を利用者アンケート調査等により毎年検証	岩内町 運行事業者
広域移動を支える路線の維持・確保	雷電線・神恵内線・小沢線の利用者数	路線維持のための運行補助の実施 ・関係市町村と連携して地域生活路線としての運行補助を実施	岩内町
		公共交通による旅情報の発信 ・バス車窓からの景観PRや観光利用モデルプランなど、路線バスや観光タクシー等を使った旅情報を発信	岩内町 運行事業者
公共交通利用促進・活性化に向けた情報発信の強化・充実	情報発信ホームページへの1日平均アクセス数	バス利用まるごとガイド等の作成 ・路線バスのルート図や時刻表、運賃、利用案内等をまとめた利用まるごとガイドやホームページを作成	岩内町
		バスの乗り方教室の開催 ・バス利用の促進を図るため、年数回、町内会単位等でバスの乗り方教室を開催し、普段利用していない人に実際にバスに乗車する機会を創出	岩内町 運行事業者
地域が一体となった取り組みの展開	地域住民や商店街等が管理するバス停の数	商店街等との連携事業の推進 ・商店街やいわないポイントカード会、観光施設等と連携しバス利用者に対し、特典やポイントの付加を検討	岩内町 商店街 いわないポイントカード会 観光施設 等
		おらが停留所事業の推進 ・停留所の維持管理を運行事業者に任せるのではなく、町内会や商店街が実施（特に冬期の除雪）	岩内町 商店街 町内会 等

・計画期間、事業スケジュール、達成状況の評価等については今後検討